

第5次たかまつ男女共同参画プラン 成果指標実績値等一覧表

基本目標	成果指標	基準値 (令和2年度)	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度実施状況			目標値 (令和8年度)	推進担当課	達成率が低い理由	今後の対策等
					実績値	達成率(%)	評価				
Ⅰ 男女が互いに理解し合う社会づくり	人権啓発事業等参加者数	※1 15,136人	3,629人	4,504人	5,347人	-25492.2%	E	15,200人	人権・男女共同参画推進課	オンライン開催などイベントや会議の形式が多様化し、対面での参加が減少しているため。	開催方法を見直す等、対策を講じてイベント等を実施していく。
	LGBT啓発事業講演会等で、理解が深まった人の割合	93.1%	96.8%	92.9%	96.2%	271.9%	A	95%	人権・男女共同参画推進課		
	姉妹・友好都市等との交流事業参加者数	※1 428人	77人	353人	282人	-	-	428人	観光交流課都市交流室	提携都市との周年記念に当たる年ではなく、記念事業の実施がなかったことに加え、トゥール市との親善研修生の相互派遣が中止となったことなどから、参加者数が伸びなかった。	オンライン等の新しい形での交流事業の拡充や、新規交流イベントの実施を検討する。
Ⅱ 男女が共に活躍する社会づくり	女性委員のいない審議会等の割合	2.0%	2.9%	1.0%	2.0%	0.0%	E	0%	人権・男女共同参画推進課	団体に推薦を依頼しても、団体内に女性が少ない、そもそも女性の人材が少ない分野がある。委員が充て職でそのポストに就く女性がいらない。	引き続き、審議会等委員への女性の登用推進要綱等に基づき、全庁的に女性の積極的な登用を働きかけるとともに各分野における女性人材の養成を促進する必要がある。
	審議会等における女性委員の割合	37.6%	38.9%	39.3%	39.9%	59.9%	E	44%	人権・男女共同参画推進課	団体に推薦を依頼しても、団体内に女性が少ない、そもそも女性の人材が少ない分野がある。委員が充て職でそのポストに就く女性がいらない。	引き続き、審議会等委員への女性の登用推進要綱等に基づき、全庁的に女性の積極的な登用を働きかけるとともに各分野における女性人材の養成を促進する必要がある。
	市職員の女性管理職の割合	24.3%	24.6%	24.7%	25.5%	29.9%	E	31%	人事課	管理職の昇任試験における受験者の女性割合が、約35%と低い。	女性職員のキャリア形成に資する研修の充実を図るなど、昇任意欲の増進に努める。
	農業委員に占める女性の割合	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	E	16%	農業委員会事務局	女性の農業者及び農業関係者の人数自体が相対的に少ないため。	女性農業者の就農推進や家族経営協定の締結促進などを通じて、今後も引き続き推進していく。
	素敵にたかまつ女性活躍企業認定数（累計）	32件	※2 49件	※2 53件	59件	128.6%	A	67件	人権・男女共同参画推進課		
	市男性職員の育児休業取得率	21.1%	35.5%	44.2%	58.1%	478.0%	A	34.0%	人事課		
	保育施設等待機児童数	59人	19人	12人	3人	158.2%	A	0人	こども保育教育課		
	放課後児童クラブ待機児童数	110人	82人	93人	140.0人	-45.5%	E	0人	子育て支援課	民間クラブ7教室を増室し、待機児童の解消に努めたが、それを上回る利用希望があったため、目標が達成できなかった。	学校施設の活用を基本としつつ、学校施設外での整備手法も含めて、公立クラブの整備を検討していくとともに、民間事業者の参入促進を図る。
	延長保育事業の実施箇所数	93か所	100か所	101か所	101か所	666.7%	A	95か所	こども保育教育課		
	一時預かり事業の実施箇所数	46か所	53か所	53か所	53か所	166.7%	A	53か所	こども保育教育課		
	地域子育て推進事業の実施箇所数	44か所	45か所	43か所	50か所	250.0%	A	48か所	こども保育教育課		
	ファミリー・サポート・センター事業活動件数	7,387件	8,537件	9,934件	8,095件	89.9%	C	8,700件	子育て支援課		
	地域コミュニティ協議会における正副会長のうち女性の割合（4月1日現在）	18.4%	19.5%	18.8%	20.8%	24.1%	E	35%	協働コミュニティ推進課	経験年数等により、各地域コミュニティ協議会における正副会長への女性の登用までには至っていないと考えられる。	地域コミュニティ協議会の会合等において、男女共同参画の趣旨を理解していただくよう、啓発に努める。
Ⅲ 男女が共に安心できる社会づくり	高松市防災会議における女性委員の割合	8.0%	10.0%	16.0%	14.0%	142.9%	A	15%	危機管理課		
	高松型地域共生社会構築事業におけるアウトリーチ（地域での情報収集・戸別訪問等）件数	854人	11,035人	14,039人	13,678人	766.1%	A	3,644人	地域共生社会推進課		
	がん検診受診率	62.6%	57.7%	61.3%	63.5%	62.5%	D	65%	健康づくり推進課	若い世代の受診率が低い傾向にあるため。	がん検診の受診啓発強化
	妊婦健診受診延べ人数	36,829人	34,388人	31,739人	31,146人	-5539.0%	E	37,000人	健康づくり推進課	対象者自体の減少によるものと思われる。	引き続き、妊娠届出時や家庭訪問時に受診勧奨を行う。
	妊産婦歯科健康診査受診人数	1,485人	1,575人	1,324人	1,497人	17.4%	E	1,600人	健康づくり推進課	対象者自体の減少によるものと思われる。	引き続き、妊娠届出時や家庭訪問時に受診勧奨を行う。

※1 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の実績値を基準値とすることが困難であるため、令和元年度の実績値を基準値とする。

※2 集計に誤りがあることがわかったため、修正。

達成率=（

当該年度実績値

 -

令和2年度基準値

）

（令和8年度目標値 - 令和2年度基準値） ÷ 5（計画年度） × 3（経過年数）

評価基準

達成率100%以上のものを「A」、90%以上100%未満を「B」、80%以上90%未満を「C」、60%以上80%未満を「D」、60%未満を「E」としており、基準値と目標値が同値で達成率の算出が不可能なものを「-」としています。